

指定校以外の学校に就学できる基準

該当事由		対象者	承諾校	承諾可能期間	優先度	添付書類
1 在学中の途中転居	市内で転居したが、転居前の在籍校に引き続き在籍したい場合(就学後)	小学校1年生から4年生まで	現在籍校	学年末まで※1	C	なし
		小学校5・6年生及び中学生	現在籍校	卒業まで		
		備考 (1) 小学校3・4年生にあっては、転居後の指定校の学区が現在籍校の学区に隣接している場合で、かつ、転居後の住所が現在籍校の徒歩通学圏(概ね1.5キロメートル以内の範囲をいう。)である場合においては、その承諾可能期間は、卒業までとする。 (2) 各学年の修了式以後に転居した場合は、上級の学年に進級後に転居したものとみなす。				
2 転居予定	今後1年以内に転居することが確実であり、あらかじめ転居先の学区の学校に就学を希望する場合	全学年	新たな居住地の指定校	転居予定日の1年前から転居予定日まで	A	売買契約書、工事契約書等(契約者、入居可能日、転居予定先の住所地在場が確認できる書類)
3 一時転居	住宅の建替え、増改築等により、一時的に学区外に転居するが、転居前の在籍校に引き続き在籍したい場合(就学後)	全学年	現在籍校	卒業まで	B	売買契約書、工事契約書等(契約者、施工期間、建替えを行う建物の所在地が確認できる書類)
4 兄弟姉妹関係	指定校以外の学校に兄弟姉妹が在籍している場合	全学年	兄弟姉妹の在籍学校	卒業まで	A	なし
5 小中学校の継続	指定校以外の小学校に在籍しており、当該小学校の属する学区の中学校への就学を希望する場合(中学校のみ)	指定校以外の学校に就学できる基準に基づき指定校以外の小学校を卒業する者及び指定校の小学校卒業後指定校の学区以外に転居する者	在籍する小学校の属する学区の中学校※2	卒業まで	B	なし
6 下校後の保護	ひとり親家庭、自営業等の理由で、指定校以外の学校の方が緊急時等の安全確保が容易となる場合(小学校のみ)	小学校1年生から4年生まで及び翌年度に小学校に就学すべき者(これらの者に相当する年齢の者であって市外から転入するものを含む。)	預かり場所である祖父母等の居住地又は自営する店舗等の所在地の指定校	卒業まで	B	在勤証明書、預かり先の承諾書、自営する店舗等の所在地を確認できる書類等(毎年度提出)
7 教育活動	部活動等その他の学校独自の教育活動により、指定校以外の学校への就学を希望する場合(中学校のみ)	翌年度に中学校に就学すべき者及び市外からの転入者	希望する学校独自の教育活動のある学校	卒業まで	C	誓約書、その他教育委員会が指示するもの
8 教育的配慮	身体的理由、不登校、いじめ等により、指定校への就学が困難で教育上の配慮が必要な場合	全学年	就学が適当と認められる学校(児童・生徒の身体的理由、通学距離等から判断)	状況により設定	事由により決定	理由申立書及び医師の診断書(必要な場合提出)
9 その他	その他教育委員会が必要と認める場合	事由により決定	事由により決定	事由により決定	事由により決定	教育委員会が指示するもの
<p>優先度</p> <p>A 優先的に就学できる(学区内の児童・生徒と同等程度の扱いとする。)</p> <p>B 受入れが可能な範囲で就学できる。</p> <p>C Bを受け入れても、さらに余裕がある場合に就学できる。</p>						
<p>経過措置</p> <p>※1 「1 在学中の途中転居」の項の該当事由により、令和7年度においてすでに学年末までの指定校以外の学校への就学の申請をした者のうち、同項備考(1)の条件に該当する者は、同年度中に限り、申請期間を「卒業まで」とする再申請ができるものとする。</p> <p>※2 東寺方小学校及び愛和小学校の属する学区の中学校は、対象者の状況に応じて教育委員会で決定する。</p>						
<p>備考</p> <p>この表において全学年とは、「小学校1年生から6年生まで及び中学校1年生から3年生まで並びに翌年度から小学校又は中学校に就学すべき者及び市外からの転入者」とする。</p>						